ニュースフラッシュ

2013しずない農業まつり 10/13

収穫の秋を祝う感謝祭『2013しずない農業まつり』がしずない農協前駐車場で開かれ、大勢の町民でにぎわいました。

地場産農産品の即売やもちまき、豪華賞品のお楽しみ抽選会のほか、ジャンボカボチャやミニトマトの重量当てクイズなど、さまざまなイベントが行われました。来場者は実りの秋を感じながら、楽しい１日を過ごしました。

第16回健康まつり 10/ 5

『第16回新ひだか町総合ケアセンター健康まつり』が同センターで開かれ、多くの町民が来場しました。

会場では、血管年齢や骨密度測定、血液サラサラ検査などの健康チェックのほか、町立静内病院の小松幹志院長が「心臓の病気と生活のポイント」をテーマに講演しました。小松院長は「心臓の病気は生活習慣の改善が大前提。必ずがん検診を受けて」と呼びかけ、来場者は熱心に耳を傾けました。

第47回スプリンターズステークス連覇 9 /29

中央競馬秋の短距離王決定戦『第47回スプリンターズステークス』（ＧⅠ・芝1200メートル）が中山競馬場で行われ、ケイアイファーム（三石川上）生産馬のロードカナロア号が連覇を果たしました。

ロードカナロア号は、最後の直線に入って末脚を伸ばし、逃げた２着馬を３／４馬身かわして快勝。このレースの連覇を遂げるとともに、ＧⅠ５連勝を達成しました。レース後、同牧場には続々と関係者が訪れ、喜びと祝福の声であふれていました。

ニュース フラッシュ

まちのできごと、話題をお届けします。

三石中学校吹奏楽部&杉田知子合同演奏会 10/13

三石ロータリークラブ（榎本恵子会長）による三石中学校吹奏楽部とバイオリニストの杉田知子さんの合同演奏会が三石中学校で開かれました。

杉田さんと指揮者の中田昌樹さんは、演奏会に向けて９月下旬から３回にわたって三石中学校吹奏楽部の指導にあたりました。本番では、杉田さんとの共演やコンクールで演奏した曲など、日ごろの練習の成果を披露し、詰めかけた約100人の来場者は美しい音色に聴き入りました。

第38回シベチャリ駅伝大会 10/13

『第38回シベチャリ駅伝大会』がピュア前を発着点に開かれ、小学生から一般まで49チームが出場しました。

駅伝は、年齢や過去の実績などから５クラスに分かれて実施。５人１チームで、２㎞の周回コースを１人１周走り、懸命にタスキをつなぎました。

ランナーは、沿道の大きな声援と拍手を受けながら優勝を目指し、日ごろ鍛えた自慢の足とチームワークで特設コースを駆け抜けました。

静内温泉リニューアルオープン 10/ 1

改築した静内浦和の町民保養施設「静内温泉」が新装オープンし、再開を待ちかねた町民らが続々と訪れました。

温泉前で行われたオープニングセレモニーでは、酒井町長が「子どもからお年寄りまで誰もがくつろげ、愛される施設にしたい」とあいさつ。テープカットの後、午前10時のオープンと同時に約400人が訪れ温泉の再開を祝いました。

海投げ釣り 9 /21

町教育委員会による「わんぱくチャレンジスクール『海投げ釣り』」が三石浦里海岸で開かれ、町内の小学生８人が参加しました。

参加した児童は、講師の村上正憲さんと下屋敷信彦さんから釣りざおの使い方や餌のつけ方を教わったあと、海投げ釣りに挑戦。初めて釣りに挑戦する参加者も多く、釣りざおの動きに一喜一憂しながら釣りの魅力を感じました。最後に海岸のごみ拾いも行い、海の恵みに感謝し、秋の１日を楽しみました。

ＭＯＡ美術館新ひだか児童作品展 10/5～6

『ＭＯＡ美術館新ひだか児童作品展』が町公民館で開かれ、森美沙来さん（高静小１年）の作品「えんそく」がＭＯＡ美術館奨励賞を受賞しました。

地震防災体験学習 10/ 5

社団法人日本建築学会による『地震防災体験学習ｉｎ新ひだか』が町青少年会館で開かれ、６組の親子などが参加し、地震と住まいの安全について知識を深めました。

まちづくりキャラバン 9 /29

『まちづくりキャラバンｉｎ新ひだか』が町公民館で開かれ、障がい福祉関係者約170人が参加し、障がい者が暮らしやすい地域づくりに向けて理解を深めました。

障がい者乗馬大会 9 /29

障がいを持った方に、馬とのふれあいや乗馬の楽しさを知ってもらおうと『障がい者乗馬大会』が、日高軽種馬農協多目的ホールで開かれ、25名が参加しました。